

【1. 化学物質等及び会社情報】

製品名、化学名、別名

カプサイシン、トウガラシ由来
Capsaicin, from Capsicum sp.
8-Methyl-N-vanillyl-trans-6-nonenamide

会社情報

会社名 : シグマ アルドリッチ ジャパン合同会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1
担当部門 : ライフサイエンス レギュラトリーアフェアーズ
TEL : 03-6758-3625
FAX : 03-6756-8300
緊急連絡先 : 同上

【2. 危険有害性の要約】

GHS分類

急性毒性 (区分3, 経口)
皮膚腐食性/刺激性 (区分2)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 (区分2A)
呼吸器感作性 (区分1)
皮膚感作性 (区分1)
特定標的臓器毒性 (単回暴露) (区分3, 呼吸器官)

GHSラベル要素

◇絵表示又はシンボル…



◇注意喚起語…

危険

◇危険有害性情報…

飲み込むと有毒
皮膚刺激
アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ
強い眼刺激
吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
(気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ

◇取扱注意…

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
保護面を着用すること。
飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
呼吸に関する症状が出た場合: 医師に連絡すること。

【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別

化学物質

成分及び含有量

カプサイシン、≥95%

化学式又は構造式

◇分子式… C₁₈H₂₇NO₃

CAS No.

404-86-4

EC No.
206-969-8

【4. 応急措置】

汚染場所から退避する。医師の診察を受ける。このSDSを医師に見せる。

- ◇吸入した場合
空気が新鮮な場所へ移す。呼吸がない場合、人工呼吸をほどこす。医師の診察を受ける。
- ◇皮膚に接触した場合
石けんと大量の水で洗い流す。直ちに被害者を病院に連れて行く。医師の診察を受ける。
- ◇目に入った場合
目を少なくとも15分間大量の水で洗い流し、医師の診察を受ける。
- ◇飲み込んだ場合
意識のない時は、何も口から投与してはならない。口を水ですすぐ。医師の診察を受ける。

【5. 火災時の措置】

- ◇引火条件
不燃性である。
- ◇消火剤
水噴霧、耐アルコール泡、ドライケミカルまたは二酸化炭素。
- ◇消火を行う者の保護
必要であれば、自給式呼吸器を着用する。
- ◇有害燃焼生成物
火災時に有害分解物が生成する。 - 炭素酸化物、窒素酸化物。

【6. 漏出時の措置】

- ◇人体に対する注意事項
呼吸用保護具を着用する。粉塵の発生を避ける。蒸気、ミスト、ガスの吸入を避け、確実に十分な換気を行う。汚染場所から退避する。粉塵の吸入を避ける。
- ◇環境に対する注意事項
安全を確保できる場合、更なる漏出やこぼれを防ぐ。本製品を排水溝に流してはならない。
- ◇封じ込め、除去のための方法・機材
粉塵が立たないように回収、廃棄処分する。掃き集めてすくい取る。処理用の適切な密閉容器に保管する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

- ◇取扱い
皮膚および眼に触れないよう注意する。粉塵やエアロゾルの発生を防止する。粉塵が発生する場所では、十分な換気を行う。
- ◇貯蔵
換気の良い乾燥した場所で厳重に密閉した容器に保管する。推奨保管温度：2 ～ 8℃。

【8. ばく露防止及び保護措置】

1. リスクアセスメントによりろ過式呼吸用保護具が適切であると示されている場所では、工学的制御のバックアップとして、N100型(US)またはP3型(EN 143)呼吸用保護具カートリッジ付き全面形呼吸用保護具を使用する。呼吸用保護具が唯一の保護手段である場合、全面形送気マスクを使用する。国立労働安全衛生研究所[NIOSH](US)またはCEN(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた呼吸用保護具および部品を使用する。
2. 手袋を着用して取扱う。使用前に、必ず手袋を検査する。(手袋外面に触れずに)適切に手袋を脱ぎ、本製品の皮膚への付着を避ける。適用法令およびGLPに従い、使用後に汚染手袋を廃棄する。手を洗い、乾燥させる。
3. 顔面シールドおよび保護メガネを着用する。国立労働安全衛生研究所[NIOSH](US)またはEN 166(EU)などの適切な政府機関の規格で試験され、認められた眼の保護具を使用する。
4. 化学保護衣を着用する。特定の作業場における危険物の濃度と量に応じて、保護具を選択する。
5. 皮膚、眼、衣服との接触を避ける。取り扱い後に手を洗浄する。
6. 暴露を避けるため、自動排気装置または排気フードを使用する。

【9. 物理的及び化学的性質】

外観等：白色の結晶
融点：62 ～ 65℃ - lit.
引火点：113℃ - クローズドカップ法
水溶性：不溶
溶媒に対する溶解性：ベンゼン、エーテル、クロロホルム - 可溶

【10. 安定性及び反応性】

- ◇安定性
推奨保管条件下では安定。
- ◇混触危険物質
強酸化剤。
- ◇危険有害な分解生成物
火災時に有害分解物が生成する。 - 炭素酸化物、窒素酸化物。

【11. 有害性情報】

- ◇急性毒性
LD50 経口 - ラット - オス - 161.2 mg/kg
LD50 経口 - ラット - メス - 148.1 mg/kg
LD50 経皮 - マウス - >512 mg/kg
- ◇呼吸器または皮膚感作性
アレルギー性の呼吸および皮膚反応を起こす可能性がある。
- ◇発がん性
IARC: この製品に0.1%以上含まれる成分で、IARC(国際がん研究機関)により、おそらくヒト発がん性を示す、ヒト発がん性を示す可能性がある、またはヒト発がん性物質であると確認されている物質はない。
ACGIH: この製品に0.1%以上含まれる成分で、ACGIH(米国産業衛生専門家会議)により、発がん性または発がん性の可能性がある物質であると確認されている物質はない。
- ◇特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)
吸入 - 呼吸器への刺激のおそれ。
- ◇起こり得る健康影響
吸入: 吸入したとき、有害となる可能性がある。吸入した場合、気道を刺激する。
摂取: 飲み込んだ場合、有毒である。
皮膚: 皮膚から吸収されたとき、有害となる可能性がある。皮膚に触れた場合、皮膚の炎症を起こす。
眼: 眼に入った場合、眼の炎症を起こす。
- ◇暴露による兆候および症状
灼熱感、咳、くしゃみ、喘鳴、喉頭炎、息切れ、頭痛、悪心、嘔吐。化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。
- ◇追加情報
RTEC安全勧告: RA8530000

【12. 環境影響情報】

適当なデータが見当たらない。

【13. 廃棄上の注意】

- ◇製品
残り分およびリサイクル不可である溶液は、認可された廃棄業者に渡す。専門の廃棄物処理業者に処理を依頼する。可燃性溶剤に溶解または混合し、アフターバーナーとスクラバーが備えられた化学焼却炉で焼却する。
- ◇汚染容器・包装
未使用製品と同様に処分する。

【14. 輸送上の注意】

国連分類及び国連番号

- ◇IATA…
国連番号: 2811
クラス: 6.1

【15. 適用法令】

- ◇毒物及び劇物取締法…
非該当
- ◇労働安全衛生法…
法57-2(令18-2)名称等を通知すべき危険物及び有害物
非該当
- ◇化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)…
非該当

【16. その他の情報】

参考文献、参考資料

Sigma-Aldrich Material Safety Data Sheet on CD-ROM

「化学品安全管理データブック 増補改訂第2版」化学工業日報社

「13700の化学商品」化学工業日報社

「化学物質等法規制便覧」化学工業日報社

「危険物関係法令 チェックリスト解説」第一法規出版株式会社

「日化協監修 化学品かんたん法規制チェック」日本ケミカルデータベース株式会社

本SDSは自社SDSデータベース並びに各種の出版されている情報、文献などに基づいて作成されていますが、すべての情報を網羅しているわけではありません。従って、本情報は化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。また、本SDSの記載内容は情報提供を目的としており、当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。
